

最高裁判所 契約監視委員会 議事概要

開催日及び場所	令和6年1月30日(火) 最高裁判所中会議室
委員	委員長 野澤正充(立教大学法学部教授) 委員 山内久光(弁護士) 委員 佐々木伸(元会社員)
対象期間	令和5年4月4日～令和5年9月30日
契約の現状等の説明	令和5年度上半期における契約状況について
個別審議案件(5件)	<p>契約件名: CACHATTO ライセンスの購入</p> <p>契約金額: 7,238,000 円</p> <p>契約締結日: 令和5年6月15日</p> <p>契約方式: 一般競争入札</p> <p>契約庁: 最高裁判所</p>
	<p>契約件名: 「プラクティス刑事裁判(平成30年9月)」ほか 29点の製造</p> <p>契約金額: 5,463,826 円</p> <p>契約締結日: 令和5年8月23日</p> <p>契約方式: 一般競争入札</p> <p>契約庁: 最高裁判所</p>
	<p>契約件名: 国際知財司法シンポジウム 2023 運営等業務(一部単価契約)</p> <p>契約金額: 予定総額 10,450,000 円 (うち総価部分 7,177,335 円、単価部分 3,272,665 円)</p> <p>契約締結日: 令和5年7月3日</p> <p>契約方式: 一般競争入札</p> <p>契約庁: 最高裁判所、法務省、特許庁</p>
	<p>契約件名: 自動契印機の購入</p> <p>契約金額: 46,219,800 円</p> <p>契約締結日: 令和5年8月3日</p> <p>契約方式: 一般競争入札</p> <p>契約庁: 最高裁判所</p>
	<p>契約件名: 裁判所職員総合研修所庁舎等受変電設備等点検保守</p> <p>契約金額: 3,630,000 円</p> <p>契約締結日: 令和5年6月9日</p>

	契約方式：一般競争入札 契約庁：最高裁判所
委員からの意見・質問等、それに対する回答等	別紙のとおり
次回抽出委員の指定	野澤委員長を次回委員会における審議案件抽出委員に指定
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし
その他	次回委員会の開催日は、追って日程調整する旨、確認した。 なお、開催方法については、言及していない。

(別紙)

意見・質問	回答等
<p>1 前回審議案件のフォローアップについて</p> <p>2 個別審議案件</p>	<p>(事務局) 令和5年度第1回契約監視委員会において、資格審査システム及び修習資金貸与金事務処理システムの運用保守につき、企業努力による値下げが行われたとしても、結果的に業務が適正に履行されるかどうかを注視する必要があるとの意見を受け、令和5年12月に、企画原局に対し、履行状況についてのヒアリングを行った。特に問題なく業務が履行されているとのことであった。</p>
<p>(1) CACHATTO ライセンスの購入</p>	
<p>(問) 調達数量はどのように積算したのか。</p>	<p>(答) 最高裁の職員がそれぞれ週2、3回程度テレワークを行うことを想定して積算した。</p>
<p>(問) 本件は調達数量が多いため、限られた業者しか受注できないような案件ではないのか。</p>	<p>(答) 調達数量は多いが、企業規模に関わらず、多くの企業が受注可能であると考えている。受注者からメーカーへ手数料を支払わなければならない点が新規参入のネックになっていると考えている。</p>
<p>(問) 昨年度と比べて数量が増えたのはなぜか。</p>	<p>(答) 昨年度はテレワークを行う職員が限られていた。今年度の調達を行うに当たり、必要な調査を実施して検討した上で、数量を増やした。</p>
<p>(問) 受注者がメーカーに支払う手数料は入札価格に上乗せできるのではないのか。</p>	<p>(答) たしかに入札価格に上乗せできるが、その分価格が高くなり、落札できない可能性が高いため、現行業者以外</p>

<p>(意見) 現行受注者が辞退したり、価格を上げてくることも考えられるので、複数業者への声掛けなどの働きかけを継続した方がよいと思われる。</p> <p>(2) 「プラクティス刑事裁判(平成 30 年 9 月)」ほか29点の製造</p> <p>(問) 予定価格の積算に当たり、市場価格調査に協力してもらえなかった業者があったとのことであるが、事情は聴取しているか。</p> <p>(問) 低入札となった原因について、「活用可能な在庫があり、その分の資材調達費用を圧縮できた」という点をもって合理的な原因分析ができていえるのか疑問がある。予定価格が適正であったと言えるのか。</p> <p>(意見) 当該業界では、物価上昇の情勢下においても、業者によって価格のバラつきがあるので、企業努力等もあるように思われる。</p> <p>(3) 国際知財司法シンポジウム 2023 運営等業務(一部単価契約)</p> <p>(問) 本件業務でまだ履行が完了していないものはあるのか。</p>	<p>の業者には敬遠されてしまうのが現状である。</p> <p>(答) 他省庁等の別の案件と調達の時期が重なり、本件への入札参加は考えていないため、参考見積書の提出もできないとのことであった。</p> <p>(答) 予定価格の積算に採用した最安価の参考見積額について、他の参考見積額と比較して不自然に安価であるなどの事由は特段見受けられなかった。適正に積算したものと考えているが、より多くの参考見積書を得られれば、より説得的になると思うので、今後も広く声かけをするなど工夫して、適正な予定価格の積算を行っていきたい。</p> <p>(答) 動画・音声データの提供や文字起こし等の業務が未完了である。</p>
--	---

<p>(問) 予定価格の積算に当たり、市場価格調査に協力してもらえなかった業者から事情は聴取しているか。</p>	<p>(答) 多忙で協力できないとのことであった。推測だが、会社の方針等もあるのかもしれない。</p>
<p>(問) 参考見積額より入札金額が上がっている業者がある。理由等について聴取したか。</p>	<p>(答) 契約実績や参加実績のない者であることから、聴取は行わなかった。</p>
<p>(4) 自動契印機の購入</p>	
<p>(意見) 高落札となっているものの、特段問題は見受けられない。</p>	
<p>(5) 裁判所職員総合研修所庁舎等受変電設備等点検保守</p>	
<p>(問) 前年度比較で、落札金額はどの程度上がっているか。</p>	<p>(答) 前年度と比較すると下がっている。</p>
<p>(意見) 競争原理が働いているものと考えられ、特段問題は見受けられない。</p>	